

# N

# F

# C

## NFC CALENDAR

大ホール(2階)

日本の初期カラー映画

The Birth and Development of Japanese Color Film

2014年4月8日(火) - 5月25日(日)

4-5月の休館日:

月曜日, 3月31日(月) - 4月7日(月), 5月26日(月) - 29日(木)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般520円/高校・大学生・シニア310円/小・中学生100円/

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

・消費税増税に伴い、2014年4月1日より入場料金が改定となります。

発券=2階受付

・観覧券は当日・当該回のみ有効です。

・発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。

・学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。

・発券は各回1名につき1枚のみです。

東京国立近代美術館フィルムセンター

**National Film Center**  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



# 日本の初期カラー映画

The Birth and Development of Japanese Color Film



2014

4-5

NFCカレンダー  
2014年4-5月号

# 大ホール 上映作品

日本の初期カラー映画  
The Birth and Development of  
Japanese Color Film

映画に色彩を付ける試みは、その草創期から常になされてきました。無声映画期には、白黒映画フィルムへの彩色・染色・調色といった人工的な着色法が普及するとともに、現実の色を忠実に再現することを目指した「天然色映画」が試みられました。日本でも1914年から1917年にかけて、英国の《キネマカラー》方式の権利を獲得した天活が「天然色映画」を製作しました。

1930年代、三色分解撮影と捺染プリント方式を確立した《テクニカラー》が世界のカラー映画市場を席卷します。しかし大量のプリント作製を前提とする方式だったため、日本には根付きませんでした。その後、《コダクローム》や《アグファカラー》といった、より経済的な多層式カラーフィルムが登場し、これを受けて日本でも、戦中期に小西六写真工業と富士写真フイルムの2社が国産カラー映画の開発を進めます。

戦後、その試みは開花し、日本は《コニカラー》と《フジカラー》という2つの国産カラー映画方式を持つに至ります。しかし同時にこの時期は、内型ネガ・ポジ方式の《イーストマンカラー》をはじめとする、外国の新たなカラー映画方式が複数到来した、百花繚乱の時期でもありました。

本企画は、日本映画が本格的に色彩を獲得し始めた1950年代の作品(42プログラム・57本)を振り返り、映画における色彩表現の創造性と重要性を再発見する試みです。国内外のさまざまなカラー方式やカラーフィルム、また、巨匠たちのカラー映画への取り組み、さらには記録映画やアニメーションにおける色彩の探求などを観直すことにより、映画における色彩の役割をあらためて発見する機会になれば幸いです。

\*上映プリントの中には、原版の経年劣化に伴う褪色やカラーバランスの崩れが見られるものが含まれています。

## 〈用語解説〉

**多層式カラーフィルム**——支持体(ベース)上に(赤・緑・青等)色別の感光層が複数塗布されたフィルム。

**内型/外型**——発色剤であるカプラーがフィルムの乳剤面に含まれる現像方式を内型、現像液に含まれる方式を外型と呼ぶ。

**反転(リバーサル)フィルム**——二段階の(反転)現象によって、直接ポジ像を得るフィルム。1950年のイーストマンカラー登場以降は、ネガ・ポジ方式の現象が主流となる。



線はるかに

\*以下の作品区分は、(テクニカラーを除き)撮影に使用したフィルムの種類によるものです。

## ◆コニカラー(さくら天然色フィルム)

1941年、小西六(1943年からは小西六写真工業、現コニカミノルタ)は日本最初の写真用多層式カラーフィルム「さくら天然色フィルム」(外型反転)を発売、1947年にはそれを用いた観光映画『夢』が製作される。1951年と1953年には、三色分解ネガからプリントを製作する発色現像方式と三色分解撮影専用の「コニカラー・カメラ」の開発にそれぞれ成功し、「コニカラー・システム」が完成。最初の長篇『線はるかに』以降、1959年の中止まで、約60本の作品が製作された。

1 4/8(火)3:00pm 5/3(土)4:00pm

### 〈コニカラー-短篇集〉

戦前に横浜シネマ商会の漫画映画で活躍した片岡芳太郎による『魔法の靴』は、三色分解方式によるコニカラー・プリントの最初の作品。『くじら』は近年フィルムセンターでデジタル復元を行い、公開当時の色を甦らせたプリントでの上映。『かわいい魚屋さん』は、「コニカラー・カメラ」が用いられた最初の作品であり、『ゆきのよる』はネガ・ポジ方式による最初の作品である。これらに加えて、大藤信郎のセル・アニメーション『色彩マンガ映画 花と蝶』と、科学映画のパイオニア・太田仁吉の死後に完成した遺作『阿寒湖のまりも』、そして藪下泰司が東映教育映画部の下請けとして作り、東映が動画に踏み出す契機となった作品『うかれバイオリン』を上映。

#### 魔法の靴(7分・35mm・カラー)

'51(S.C.P.)◎◎片岡芳太郎◎竹岡信幸

#### くじら(KUJIRA) [デジタル復元版] (9分・35mm・カラー)

'53(大藤スタジオ)◎◎作画大藤信郎◎塚原哲夫

#### かわいい魚屋さん(3分・35mm・カラー)

'53(小西六写真工業)◎◎新村土行◎今関光夫

#### ゆきのよる(10分・35mm・カラー)

'54(さくらカラー・プロ)◎◎新村土行◎柿田勇◎魚成祥一郎◎三浦潤◎青島純子、根岸孝子、針生京子、長沢京子、増田幸子、浜野敏美、大江泰子

#### 色彩マンガ映画 花と蝶(9分・16mm・カラー)

'54(千代紙映画社)◎◎作画大藤信郎◎紙恭輔

#### 阿寒湖のまりも(15分・16mm・カラー)

'54(科学映画研究所)◎◎太田仁吉◎西村真琴◎関口敏雄◎伊福部昭

#### うかれバイオリン(13分・35mm・カラー)

'55(日動映画)◎◎藪下泰司◎高城泰策、石川光明◎原大原原、森康二、古沢日出夫◎市野正二、長沼寿美子、若松一、岡田弥生、内山孝◎坂本良隆

2 4/8(火)7:00pm 5/4(日)1:00pm

### 線はるかに(90分・35mm・カラー)

1台のカメラで赤・緑・青色光に分解して各自黒ネガに撮影し、1本のポジフィルムに順々に焼き付けていくコニカラー・システムを用いた最初の長篇劇映画で、日活のカラー映画第1作。浅丘ルリ子のデビュー作でもある。1993年に可燃性の3色分解オリジナルネガから復元したプリントでの上映。

'55(日活)◎◎井上梅次◎北條誠◎柿田勇◎木村威夫◎米山正夫◎浅丘ルリ子、浅沼創一、永井文夫、渡辺典子、石井秀明、高田稔、フランキー堺、北原三枝

3 4/9(水)3:00pm 5/4(日)4:00pm

### 森は生きている(57分・16mm・白黒)

\*参考上映

森は生きている(28分・35mm・カラー・部分)  
コニカラー・システムによる第4作。原作はノリの民話で、1954年に俳優座によって舞台初演が行われ、児童演劇の傑作と評された。木村莊十二の戦後第1作でもあり、当時の批評でその色彩を絶賛され、コニカラーの名を高めた。現存するコニカラー・プリントは、オリジナル(62分)の約半分の長さである。参考上映として白黒版を先に上映。

'56(俳優座=近代映画協会)◎◎木村莊十二◎サムエル・マルシャーク◎前田実◎平川透徹、吉崎豊治◎林光◎岸輝子、牧よし子、安田チエコ、宮崎恭子、千田是也、東野英治郎、小澤榮、松本克平、三島雅夫、浜田真彦

## ◆フジカラー

1939年からカラーフィルムの開発を進めていた富士写真フィルム(現富士フィルム)は、1947年、学術映画『胃癌の手術』において初めて三色多層式フジカラーフィルム(外型反転)を使用し、1949年に映画用35mmカラーフィルムを発売。長篇映画では、1951年の『カルメン故郷に帰る』、1953年の『夏子の冒険』(中村登監督)『花の中の娘たち』と計3本で使用された。富士フィルムはその後、内型ネガ・ポジ方式のカラーフィルム開発へと方針転換し、1958年の『楳山節考』で同方式が確立する。

4 4/9(火)7:00pm 5/6(火)1:00pm

### カルメン故郷に帰る(86分・35mm・カラー)

日本映画最初のオールカラー長篇作品。日本映画監督協会による企画で、木下恵介が抜擢された。信州に里帰りする気のいいストリッパー、リリー・カルメン(高峰)のキャラクターは、十分な光量を得るために不可欠だった晴天下のオール・ロケ、色彩を活かした派手な衣裳など、複雑な要請を同時に満たす絶妙の設定だった。

'51(松竹大船)◎◎木下恵介◎楠田浩之◎小島基司、平高主計◎木下忠司、黛敏郎◎高峰秀子、佐野周二、笠智衆、井川邦子、坂本武、見明凡太郎、小林トシ子、三井弘次、望月美恵子、山路義人、磯野秋雄、桑原澄江

5 4/10(木)3:00pm 5/6(火)4:00pm

東宝のカラー映画第1作『花の中の娘たち』は、『カルメン故郷に帰る』同様、田舎と都会の対比を明るく描いたドラマで、当時の批評ではフジカラーの淡い色が日本の風物によく合っていると賞賛された。東京近郊の梨畑農家の長女で都心のホテルで働くよし子(杉)をめぐる恋物語が展開する。同様にフジカラーで撮影されたアニメーション2本を併せて上映。

### 花の中の娘たち(95分・35mm・カラー)

'53(東宝)◎◎山本嘉次郎◎西島大◎完倉泰一◎河東安英◎レイモン・ガロフ=モンブラン◎岡田茉莉子、杉葉子、小林桂樹、小泉博、平田昭彦、小堀誠、本間文子、橋田清、東野英治郎、立花満枝

### 幽霊船(YUUREI SEN) [デジタル復元版] (11分・35mm・カラー)

'56(大藤スタジオ)◎◎作画大藤信郎◎平井康三郎

### 黒いきこりと白いきこり

(16分・35mm・カラー)

'56(日動映画)◎◎藪下泰司◎浜田廣介◎原森康二◎石川光明、佐倉紀行◎熊川正雄◎大工原章、市野正二、長沼寿美子、進藤進、内山孝、寺千賀雄◎高藤高順

6 4/10(木)7:00pm 5/3(土)1:00pm

### 楳山節考(98分・35mm・カラー・英語字幕版)

深沢七郎のベストセラー小説を原作とし、陰惨な娼捨て伝説を人工的な様式美で描く。黒子や引き幕など歌舞伎的な意匠を用い、赤や青の照明やカラーフィルターで現実離れた色彩を作り出している。信州の山や森も、ラスト以外はすべてセットで作られた。

'58(松竹大船)◎◎木下恵介◎深澤七郎◎楠田浩之◎伊藤薫◎岸屋六左衛門、野澤松之輔◎田中綱代、高橋貞二、望月優子、市川団子、宮口精二、伊藤雄之助、東野英治郎



カルメン故郷に帰る

## ◆イーストマンカラー

米イーストマン・コダック社は、1935年に世界初の多層式カラーフィルム「コダクローム」(外型反転)を発表。主に8mmや16mm映画で用いられた。1950年には35mm映画用で内型ネガ・ポジ方式の「イーストマンカラー」を発表し、以後テクニカラーに取って代わりカラー映画市場の中心を占めていく。日本では大映が意欲的に研究・採用し、これに合わせて東洋現像所(現IMAGICA)が1953年、イーストマンカラーの現像処理工場を完成させる。

7 4/11(金)3:00pm 5/10(土)4:00pm

### 地獄門 [デジタル復元版] (89分・35mm・カラー)

大映が満を持して完成させた意欲作。大映初代社長・菊池寛による戯曲「袈裟の良人」を原作に、袈裟御前(京)への妄執により身を滅ぼす遠藤盛遠(長谷川)の姿を描く。日本公開の翌1954年に、カンヌ映画祭グランプリ、アカデミー名誉賞・カラー衣裳デザイン賞を受賞し、日本の撮影・現像技術のレベルの高さを世界に知らしめた。

'53(大映京都)◎◎笠笠貞之助◎菊池寛◎杉山公平◎伊藤薫◎芥川也寸志◎長谷川一夫◎京マチ子◎山形勲◎黒川彌太郎◎坂東好太郎◎田崎潤◎千田是也◎清水将夫◎石黒達也◎植村謙二郎◎清水元◎荒木道子◎南美江◎毛利菊枝

8 4/11(金)7:00pm 4/30(水)3:00pm

### 金色夜叉 (92分・35mm・カラー)

『地獄門』に続く大映のカラー映画第2作。たびたび映画化されてきたおなじみの原作を、明治期の絢爛たる色彩の中に映し出す。色彩技術は、戦前、日活で多くの名作の撮影を担当した横田達之。横田は戦後の大映カラー映画に大きな貢献を果たしていく。第1回東南アジア映画祭(現アジア太平洋映画祭)で最高賞を受賞。

'54(大映東京)◎◎島耕二◎尾崎紅葉◎高橋通夫◎仲美喜雄◎齊藤一郎◎根上淳◎山本富士子◎菅原謙二◎水戸光子◎伏見和子◎船越英二◎夏川静江◎浦辺条子◎信欣三◎細川ちか子

9 4/15(水)3:00pm 5/7(水)7:00pm

### ハワイ珍道中 (86分・35mm・カラー)

新東宝のカラー映画第1作。斎藤組はハワイ・ロケを敢行して、南国の鮮やかな色彩を巧みに表現した。15年間にハワイから日本へ帰国した花村(花菱)は、親戚に預け一人娘のチェミ(江利)と再会できず、さびしくハワイへ帰る。その後、歌手のチェミはハワイへ興行におもむき2人は邂逅するが…。

'54(新東宝)◎◎齋藤寅次郎◎八住利雄◎友成達雄◎加藤雅俊◎原六朗◎花菱アチャコ◎田端義夫◎堺駿二◎伴淳三郎◎江利チエミ◎安西郷子◎宮川玲子◎清川虹子◎齋藤達雄◎潮万太郎◎小倉繁◎益田キートン◎神楽坂はん子

10 4/12(土)1:00pm 5/13(水)7:00pm

### 宮本武蔵 (93分・35mm・カラー)

東宝のイーストマンカラー第1作で、稲垣浩の初カラー作品。「国民文学」と評された吉川英治の小説を3部作として映画化。稲垣自身、3度目の「宮本武蔵」となる。お通役には宝塚歌劇団の若手・八千草薫が抜擢され、一躍スターの座を占めた。『地獄門』に続き、アカデミー外国語映画賞を受賞。

'54(東宝)◎◎稲垣浩◎吉川英治◎若尾徳平◎安本淳◎伊藤薫◎園員◎團伊玖磨◎三船敏郎◎尾上九朗右衛門◎三國連太郎◎八千草薫◎水戸光子◎岡田茉莉子◎三好栄子◎平田昭彦◎阿部九州男◎小杉義男

11 4/15(水)7:00pm 5/1(木)3:00pm

### 千姫 (95分・35mm・カラー)

大映のカラー映画第4作で、この作品から「大映カラー」と称した。『痴人の愛』(1949)で京マチ子を扇情的なエロティシズムと共に売り出した木村恵吾が、歴史上有名な千姫の物語で再び京と組んだ。千姫(京)は新入りの庭番・新六(菅原)に惹かれるが、実は新六は千姫の暗殺を狙う刺客だった…。

'54(大映京都)◎◎木村恵吾◎八尋不二◎杉山公平◎伊藤薫◎早坂文雄◎京マチ子◎菅原謙二◎大河内傳次郎◎市川雷蔵◎進藤英太郎◎三田隆◎山形勲◎伊志井寛◎東山千栄子◎杉山昌三◎石黒達也◎荒木忍◎花柳武始

12 4/16(水)3:00pm 5/2(金)7:00pm

### 螢の光 (76分・35mm・カラー)

戦後初の百万部雑誌となった「平凡」連載の川口松太郎の小説を映画化。両親に死に別れ、妹の為に学校を退いて縫箔(刺繍と金銀の箔を併用した能装束)の仕事に就いた玲子(若尾)だが、実母の出現、自動車事故、親友との三角関係などの難事に次々と巻きこまれる…。

'55(大映東京)◎◎森一生◎川口松太郎◎笠原良三◎長井信一◎高橋康一◎伊福部昭◎菅原謙二◎市川和子◎若尾文子◎船越英二◎矢島ひろ子◎八潮悠子◎東山千栄子◎三宅邦子◎滝花久子◎潮万太郎◎直木明◎丸山修

13 4/13(日)4:00pm 5/2(金)3:00pm

### 楊貴妃 (91分・35mm・カラー)

溝口健二の初カラー作品。国際映画祭での受賞が相次いだ1950年代、日本映画は海外市場へ積極的に進出したが、そこにはカラー映画の莫大な製作費を回収する意味もあった。皇帝の寵愛を受けながら宮廷政治の犠牲となった楊貴妃が、悲劇のヒロインとして美しく描かれる。

'55(大映東京=ショウ・ブラザーズ)◎◎溝口健二◎陶泰◎川口松太郎◎依田義賢◎成澤昌茂◎杉山公平◎水谷浩◎早坂文雄◎京マチ子◎森雅之◎山村聰◎進藤英太郎◎小澤栄◎杉村春子◎南田洋子◎見明凡太郎◎石黒達也◎信欣三

14 4/16(水)7:00pm 5/10(土)1:00pm

### 幻の馬 (90分・35mm・カラー)

東北の小きな牧場に生まれた競走馬タケルが中央競馬に進出し、活躍する姿を牧場一家の息子の視点で描く。馬のモデルは、当時の大映社長・永田雅一がオーナーだった伝説的な駿馬トキノミノル。映画前半の四季が移り変わる青森の農村ロケ場面は、実際には1ヶ月余りの短期間で撮影されている。

'55(大映東京)◎◎◎島耕二◎藤井浩明◎長谷川公之◎高橋通夫◎高橋康一◎大森盛太郎◎若尾文子◎若垂幸彦◎三宅邦子◎北原義郎◎見明凡太郎◎千田是也◎星ひかる◎潮万太郎◎伊沢一郎◎柳永二郎◎遊佐晃彦◎岡村文子

15 4/12(土)4:00pm 5/14(水)7:00pm

### 續宮本武蔵 一乗寺の決斗

(103分・35mm・カラー)

シリーズ第2作。宍戸梅軒を倒した武蔵の前に、吉岡道場一門が立ちちはだかり、一乗寺下り松で決戦の火ぶたが切られる…。本作から登場する佐々木小次郎には二枚目スター・鶴田浩二が起用され、東宝初出演作『男性No.1』(1954、山本嘉次郎監督)に続いて三船との共演を果たした。

'55(東宝)◎◎◎稲垣浩◎吉川英治◎若尾徳平◎安本淳◎伊藤薫◎園員◎團伊玖磨◎三船敏郎◎鶴田浩二◎岡田茉莉子◎八千草薫◎木暮実千代◎水戸光子◎平田昭彦◎加東大介◎尾上九朗右衛門◎堺左千夫

16 5/8(水)7:00pm 5/25(日)1:00pm

### 修禅寺物語 (102分・35mm・カラー)

フジカラーによる『カルメン故郷に帰る』と『夏子の冒険』以降、カラー映画製作を中止していた松竹は、本作でイーストマンカラーの採用に踏み切った。岡本綺堂による鎌倉幕府二代将軍頼家(高橋)と面作りの名人・夜叉王(坂東)の物語が、絢爛たる色彩によって描かれる。

'55(松竹大船)◎◎中村登◎岡本綺堂◎八住利雄◎生方敏夫◎伊藤薫◎園員◎團伊玖磨◎高橋貞二◎坂東義助◎淡島千景◎岸恵子◎草笛光子◎夏川静江◎山内明◎加東大介◎東野英治◎柳永二郎

17 4/22(水)3:00pm 5/17(土)4:00pm

### 新・平家物語 [デジタル復元版]

(107分・35mm・カラー)

『週刊朝日』連載の吉川英治による同名小説を、大映がシリーズとして映画化。本作に続く第2作を衣笠貞之助、第3作を島耕二が手掛けた。壮大な歴史劇だが、人物に対する繊細な内面描写がなされている。映画デビュー2年目の市川雷蔵が溢れんばかりの若さで平清盛を演じる。

'55(大映京都)◎◎溝口健二◎吉川英治◎依田義賢◎成澤昌茂◎辻久一◎宮川一夫◎水谷浩◎早坂文雄◎市川雷蔵◎久我美子◎林成年◎木暮実千代◎大矢次郎◎進藤英太郎◎菅井一郎◎千田是也◎柳永二郎◎石黒達也

18 5/9(金)7:00pm 5/25(日)4:00pm

### 絵島生島 (126分・35mm・カラー)

江戸中期に起きた事件を題材にした舟橋聖一の新聞連載小説を映画化。御殿女中と人気役者の恋が権謀術数の政治劇と絡めて描かれ、大奥と歌舞伎の世界が色彩鮮やかに映し出される。マックスファクター社の日本代理店である東京綿花がメーキャップを担当し、日本人に適する化粧を指南した。

'55(松竹京都)◎◎大庭秀雄◎舟橋聖一◎柳井隆雄◎石本秀雄◎濱田辰雄◎池田正義◎淡島千景◎市川海老蔵◎草笛光子◎丹阿彌谷津子◎三宅邦子◎柳永二郎◎須賀不二夫◎加東大介◎石黒達也◎高橋貞二◎高峰三枝子

19 4/17(水)7:00pm 5/11(日)1:00pm

### ジャンケン娘 (92分・35mm・カラー)

『平凡』連載の小説を基に、当時人気沸騰中の“三人娘”が主演する明朗な娯楽作品。東京の女子高生ルリ(美空)と由美(江利)が、京都で仲良しになった舞妓・雛菊(雪村)に頼まれて人探しをする。3人が探す美少年・斎藤を演じるのは、デビュー当初から二枚目スターとして注目された山田真二。

'55(東宝)◎◎杉江敏男◎中野実◎八田尚之◎倉倉泰一◎村木忍◎松井八郎◎美空ひばり◎江利チエミ◎雪村いづみ◎山田真二◎浪花千栄子◎高田稔◎小杉義男◎澤村貞子◎江原達怡◎岡村文子

20 4/18(金)3:00pm 5/20(水)7:00pm

### 珠はくだけず (99分・35mm・カラー)

『平凡』連載の川口松太郎の小説を映画化。「講道館」シリーズなどで当時流行していた柔道ものをベースにして、さらに母ものと恋愛ドラマが盛りこまれている。邸内に柔道場を持つ鉱業会社の社長の娘をめぐる、複数の若者が争う。色彩監修には画家・岩田専太郎が当たっている。

'55(大映東京)◎◎田中重雄◎川口松太郎◎松山善三◎松田昌一◎長井信一◎仲美喜雄◎古岡裕◎菅原謙二◎根上淳◎若尾文子◎三益愛子◎船越英二◎藤田佳子◎三田隆◎水戸光子◎柳永二郎◎品川隆二◎ジョージ◎川口

21 4/13(日)1:00pm 5/15(水)7:00pm

### 宮本武蔵 完結篇 決闘巖流島

(104分・35mm・カラー)

シリーズ完結篇の第3作。宿命のライバル、武蔵と小次郎が夜明けの巖流島で決着をつける。稲垣は本シリーズ以前の二度の宮本武蔵映画に加え、1950-51年には村上元三原作の『佐々木小次郎』3部作を撮っており、本作はそれらの集大成的な作品と言える。

'56(東宝)◎◎◎稲垣浩◎吉川英治◎若尾徳平◎山田一夫◎伊藤薫◎植田寛◎團伊玖磨◎三船敏郎◎鶴田浩二◎八千草薫◎達映三智子◎岡田茉莉子◎志村喬◎千秋実◎佐々木孝丸◎加東大介◎田中春男

22 4/17(水)3:00pm 5/16(金)7:00pm

### 北海の叛乱 (94分・35mm・カラー)

『ハワイ珍道中』以来2年ぶりとなる、新東宝のカラー映画第2作。労資対決で揺れる捕鯨船を舞台に、鯨捕りの名砲手・黒田(藤田)と社長の息子で常務の徹(上原)の友情を描く。武装蜂起して日本脱出を企てる過激な組合員の描写など、世相を貪欲に取り込んだ際物語でもあつた。

'56(新東宝)◎◎渡邊邦男◎毛利正樹◎木村千依男◎渡邊孝◎梶由造◎鈴木静一◎上原謙◎藤田進◎安西郷子◎久慈あさみ◎久保菜穂子◎二本柳寛◎高島忠夫◎小笠原弘◎舟橋元◎高田稔◎横山運平◎江川宇礼雄◎阿部九州男◎小堀誠

23 4/19(土)1:00pm 5/7(水)3:00pm

### 残菊物語 (112分・35mm・カラー)

戦前に溝口健二によって映画化された村松梢風の原作を、長谷川一夫と淡島千景のコピーで再映画化。当時の批評において、イーストマンカラーの特長ある赤や青を生かしながらも、意図的に色彩を落とすことにより、白・灰・黒色を見事に表現したと賞賛された。

'56(大映京都)◎◎島耕二◎村松梢風◎依田義賢◎長井信一◎伊藤薫◎西岡善信◎大森盛太郎◎長谷川一夫◎淡島千景◎黒川彌太郎◎見明凡太郎◎伊沢一郎◎市川小太夫◎阿井美千子◎三田登喜子◎中村玉緒◎吉川満子◎浪花千栄子

**24** 4/19(土)4:00pm 5/8(木)3:00pm  
**婚約三羽鳥**(87分・35mm・カラー)  
1937年に松竹で島津保次郎が撮った同名現代劇のメイクで、前作で主演した「松竹三羽鳥」の面々も脇役として出演。婦人服売り場に勤める3人の若者にはそれぞれ恋人や許嫁があったが、そろって勤め先の社長令嬢に夢中になり、互いに険悪になる…。  
\*56(東宝)◎杉江敏男◎島津保次郎◎倉倉泰一◎村木忍◎服部良一◎小林桂樹◎宝田明◎小泉博◎安西郷子◎司葉子◎根岸明美◎河内桃子◎北川町子◎上原謙◎佐分利信◎野間周二◎斎藤達雄◎原節子◎高峰三枝子◎池部良

**25** 4/20(日)1:00pm 5/9(金)3:00pm  
**白い魔魚**(104分・35mm・カラー)  
舟橋聖一の新編連載小説を映画化。東京で大学生活を送る竜子(有馬)は、同級生の重岡(石浜)にほのかな愛情を感じていたが、ある時、岐阜の実家の債務が原因で債権者の青木(上原)から結婚を迫られてしまう…。物語に即した自然な配色が試みられている。  
\*56(松竹大船)◎中村登◎舟橋聖一◎松山善三◎生方敏夫◎熊谷正雄◎黛敏郎◎有馬稲子◎石浜朗◎高峰三枝子◎川喜多雄二◎上原謙◎浅茅しのぶ◎杉田弘子◎夏川静江◎加東大介◎須賀不二夫◎北竜二◎中村伸郎◎十朱久雄

**26** 4/20(日)4:00pm 5/13(火)3:00pm  
**白夫人の妖恋**(103分・35mm・カラー)  
豊田四郎の初カラー作品は、中国の民話「白蛇伝」をベースにした日本・香港合作映画となった。青年・許仙(池部)と、実は白蛇の精である白娘(山口)が恋物語を織りなす。洪水や妖術合戦の場面では、東宝のお家芸である円谷英二の特殊撮影(日本初のブルーバック合成を含む)も使われている。  
\*56(東宝=ショウ・ブラザーズ)◎豊田四郎◎林房雄◎八住利雄◎三浦光雄◎三林亮太郎◎圓貞◎園伊玖磨◎松田英二◎池部良◎山口淑子◎八千草薫◎徳川夢声◎上田吉二郎◎清川虹子◎田中春男◎東野英治郎◎小杉義男◎谷見

**27** 4/22(火)7:00pm 5/14(水)3:00pm  
**滝の白糸**(98分・35mm・カラー)  
原作は言わずと知れた泉鏡花の名作だが、戦後に大映によって製作された3本の『滝の白糸』は、同社の専務でもあった川口松太郎による劇化を基にしており、本作はその3番目となる。主演の若尾文子と菅原謙二は、1950年代に約30本の作品で共演を果たし、当時の大映を代表する人気若手コンビだった。  
\*56(大映東京)◎◎島耕二◎泉鏡花◎長井信一◎仲美喜雄◎大森盛太郎◎若尾文子◎菅原謙二◎近藤美恵子◎刈田とよみ◎沢村貞子◎若原一郎◎潮万太郎◎光岡竜三郎◎星ひかる◎滝花久子◎齋藤繁香◎見明凡太郎

**28** 4/18(金)7:00pm 5/11(日)4:00pm  
**ロマンス娘**(97分・35mm・カラー)  
『ジャンケン娘』に続き、ひばり・チエミ・いづみの“三人娘”が主演する明朗なミュージカル。寿司屋の娘ルミ子(美空)、パン屋の娘エリ子(江利)、花屋の娘ミチル(雪村)は同級生で仲良し。3人は夏休みの自転車旅行のためにデパートでアルバイトに励むが…。柳生悦子による華やかな衣裳も見所。  
\*56(東宝)◎杉江敏男◎井手俊郎◎長谷川公之◎倉倉泰一◎村木忍◎神津善行◎美空ひばり◎江利チエミ◎雪村いづみ◎森繁久弥◎宝田明◎井上大助◎江原達信◎花井蘭子◎藤原釜足◎小杉義男◎清川玉枝◎飯田蝶子◎三好栄子

**29** 4/23(水)3:00pm 5/22(木)7:00pm  
**旗本退屈男 謎の幽霊船**  
(90分・35mm・カラー)  
「旗本退屈男」シリーズ20本目を記念した、初のカラー作品。以後、主人公の退屈男・早乙女主水之介の派手な衣裳もシリーズの見所の一つとなる。お家乗っ取りの危機にさらされた琉球王国を、主水之介(市川)が救う。琉球の史実や風俗の現実性はともかく、異国情緒が作品の魅力となっている。  
\*56(東映京都)◎松田定次◎佐々木味津三◎比佐芳武◎川崎新太郎◎桂長四郎◎深井史郎◎市川右太衛門◎高千穂ひづる◎勝浦千浪◎田代百合子◎進藤英太郎◎横山エンタツ◎杉狂児◎渡辺篤◎薄田研二◎原健策◎山形勲◎三島雅夫

**30** 4/23(水)7:00pm 5/15(木)3:00pm  
**力道山 男の魂**(99分・35mm・カラー)  
当世人気絶頂の力道山が本人役で主演した娯楽映画。力道山は、西半球選手権のタイトルを賭けて、来日したマックス(マズルキ)と戦うことになる。だが選手権はギャングの賭けの対象にされてしまい…。ハリウッドで約50年にわたり活躍した巨漢のアクション俳優マイク・マズルキが敵役として出演。  
\*56(協同プロ)◎◎内川清一郎◎菊島隆三◎力道山◎須崎勝哉◎岡崎宏三◎北側恵節◎大森盛太郎◎力道山◎岸恵子◎森繁久彌◎マイク・マズルキ◎ヘレン・ヒギンス◎江利チエミ◎宮城まり子◎有島一郎

**31** 4/24(木)3:00pm 5/18(日)4:00pm  
**夜の河**(104分・35mm・カラー)  
吉村公三郎の初カラー作品で、映画における色彩演出の次元を広げた重要作品。東京でも評判の腕を持つ次原屋の娘・きわ(山本)は、大学教授・竹村(上原)を好きになるが、竹村には妻と娘がいて…。織物や花、提灯などの色が、主人公の心理状態と密接に関連づけられている。  
\*56(大映東京)◎吉村公三郎◎沢野久雄◎田中澄江◎宮川一夫◎内藤昭◎池野成◎山本富士子◎上原謙◎小野道子◎市川和子◎阿井美千子◎川崎敬三◎小沢栄◎東野英治郎

**32** 4/24(木)7:00pm 5/16(金)3:00pm  
**夕日と拳銃**(123分・35mm・カラー)  
東映の若手時代劇スターとして、中村錦之助と人気を二分した東千代之介の現代劇初出演作。東映東京撮影所のカラー映画第1作でもある。大正から昭和初期の中国東北部、大陸浪人と称された主人公が時には銃を構える和服姿で登場し、バックには戦前のヒット曲が流れる。  
\*56(東映東京)◎佐伯清◎檀一雄◎澤村勉◎藤井静◎森幹男◎古閑裕◎東千代之介◎南原伸二◎花澤徳衛◎宇佐美淳◎浦里はるみ◎三條美紀◎進藤英太郎◎高倉健◎井俊二◎高木二郎◎波島進◎小澤栄◎千田是也◎日野明子

**33** 4/25(金)3:00pm 5/17(土)1:00pm  
**日本橋**(111分・35mm・カラー)  
市川崑の初カラー作品。泉鏡花の新派劇の映画化で、淡島千景と山本富士子が芸者に扮し、互いにしぎを削る。人物を浮かび上がらせる意欲的な色彩設計がなされており、書き割りを意識した背景や路地のセットなど、監督の創意と撮影所の技術力が結集した美術がそれを支えている。  
\*56(大映東京)◎市川崑◎泉鏡花◎和田夏十◎渡辺公夫◎柴田篤二◎宅孝二◎淡島千景◎山本富士子◎若尾文子◎品川隆二◎川口浩◎柳永二郎◎船越英二◎浦辺条子◎沢村貞子◎岸輝子◎平井峻代子◎潮万太郎◎伊東光一

**34** 4/25(金)7:00pm 5/18(日)1:00pm  
**裸足の青春**(98分・35mm・カラー)  
火野葦平の短篇「銀三十枚」を映画化。仏教徒とクリスチャンが互いに対立する長崎・九十九島の2つの村の男女を主人公とする恋愛劇。敵愾同士が村民たちの見守る中、殴り合いをする場面は、「静かなる男」(1952、ジョン・フォード監督)を想起させる。  
\*56(東宝)◎谷口千吉◎火野葦平◎井手雅人◎山田一夫◎小川一男◎渡辺浦人◎青山京子◎仲代達矢◎宝田明◎上原謙◎尾上九朗右衛門◎東野英治郎◎ローラル・ルザッブル◎谷洋子◎河内桃子◎小杉義男◎高堂国典

**35** 4/26(土)1:00pm 5/20(火)3:00pm  
**妖蛇の魔殿**(86分・35mm・カラー)  
立川文庫でおなじみの、忍術を駆使する自來也の仇討ち物語を、娯楽映画の名匠・松田定次が演出。通常なめくじに変化する綱手姫は、本作では色鮮やかな紅蜘蛛に変わる。色彩考証は、『地獄門』で色彩と衣裳のデザインを担当した画家・和田三造。  
\*56(東映京都)◎松田定次◎比佐芳武◎川崎新太郎◎鈴木孝俊◎深井史郎◎片岡千恵蔵◎長谷川裕見子◎田代百合子◎月形龍之介◎薄田研二◎原健策◎加賀邦男◎植木基晴◎片岡栄二郎◎山形勲◎清川莊司◎香川良介◎上代悠司

**36** 4/26(土)4:00pm 5/23(金)7:00pm  
**空の大怪獣 ラドン**(82分・35mm・カラー)  
怪獣ジャンルの新生面を打ち出すべく考え出された怪獣ラドン。広大な飛行空間のセットをバックに、翼竜ブテラノドンを髣髴とさせるラドンが超音速で飛ぶ。なお本作では、人が内部から動かす着ぐるみ方式に加え、外部から操作する操演方式も積極的に採用された。  
\*56(東宝)◎本多猪四郎◎黒沼健◎村田武雄◎木村武◎芦田勇◎北辰雄◎伊福部昭◎特撮監督◎円谷英二◎佐原健二◎白川由美◎小堀明男◎平田昭彦◎村上冬樹◎中田康子◎山田巳之助◎田島義文

**37** 4/27(日)1:00pm 5/22(木)3:00pm  
**黄色いからす**(104分・35mm・カラー)  
五所平之助の初カラー作品。戦地から引き揚げてきた父親とうまく交流できない息子の描いた絵を通して、戦後の家族像を浮かび上がらせた名篇。タイトル通り、黄色いからすが物語の中で重要な役割を果たしている。  
\*57(歌舞伎座)◎五所平之助◎館岡謙之助◎長谷部慶治◎宮島義勇◎久保一雄◎芥川也寸志◎淡島千景◎伊藤雄之助◎設楽幸嗣◎田中絹代◎久我美子◎多々良純◎沼田曜一◎飯田蝶子◎中村是好◎高原駿雄◎島田屯

**38** 4/27(日)4:00pm 5/21(水)3:00pm  
**〈イーストマンカラー短篇集〉**  
1954年に岡田三三が創立し、科学映画の興隆を牽引した東京シネマは、イーストマンカラーを活用した映画会社の先駆でもあった。全日本PR映画コンクールで共に色彩賞を受賞した最初期の作品、『ビール誕生』と『鋳物の技術』を上映する。日本自転車工業会の海外PR用短篇『銀輪』は、日本の実験映画史においても伝説的な作品とされる。2005年に発見されたオリジナルネガを基にデジタル復元したプリントを上映。さらに、戦前期に鳥や小動物の生態を捉えた作品で、理研科学映画に一時代を画した下村兼史の戦後作品と、1955年におとぎプロを旗揚げした漫画家・横山隆一による漫画映画も上映。

**ビール誕生**(15分・35mm・カラー)  
\*54(東京シネマ)◎柳沢寿男◎吉見泰◎小林米作◎特撮写真◎木村伊兵衛◎高島陽

**鋳物の技術—キュボラ溶解—**  
(18分・35mm・カラー)  
\*54(東京シネマ)◎野田真吉◎吉見泰◎入沢五郎◎眞作秋吉◎画面原◎村山知義◎浅沼博

**銀輪 [デジタル復元版]**  
(12分・35mm・カラー)  
\*56(新理研映画)◎◎松本俊夫◎矢部正男◎樋口源一郎◎◎北代省三◎山口勝弘◎荒木秀三郎◎武満徹◎鈴木博◎特撮監督◎円谷英二

**富士は生きている**(34分・35mm・カラー)  
\*56(東映教育映画)◎◎下村兼史◎福葉直◎伊達純◎近江正俊

**ふくすけ**(18分・35mm・カラー)  
\*57(おとぎプロ)◎◎◎横山隆一◎◎町山充弘◎鈴木伸一◎前田一◎服部良一

◆**テクニカラー**  
1916年の二色加色法(プロセスNo. 1)から1922年の二色減色法(プロセスNo. 2)、そして三色分解捺染方式のプロセスNo. 4を1932年に完成させた米テクニカラー社は、世界のカラー映画の代名詞となった。だが大量のプリント作製を前提とするコストの大きい方式だったため、日本映画ではわずかな例外を除き用いられることはなかった。

**39** 4/29(火)1:00pm 5/21(水)7:00pm  
**蝶々夫人**(114分・35mm・カラー)  
ブッチーニの有名なオペラ作品を映画化。オペラでの日本の描かれ方に不満を感じていた川喜多長政が発案したもので、日本からセットや小道具が船でローマに送られた。撮影はローマのチネチッタで行われ、プリント作業も同地のテクニカラー・ラボで行われた。  
\*55(東宝=リットオーリ・フィルム=ガローネ・プロ)◎◎カルミニ◎ガローネ◎J・L・ロング◎◎森若雄◎クロード・ルノワール◎三林亮太郎◎マリオ・ガルブリア◎ジャコモ・ブッチーニ◎八千草薫◎ニコラ・フィラクリディ◎田中路子◎フェルディナンド・リドンニ◎小杉義男◎東郷晴子

## ◆アグファカラー

多層式カラーフィルムの開発こそイーストマン・コダック社の後塵を拝したものの、内型ネガ・ポジ方式のフィルムの開発(1937年)は、ドイツのアグファ社が世界初となった。イーストマンカラーよりも自然な色調として、戦後の日本映画界では評価が高く、小津安二郎が好んで用いたことでも知られる。日本映画でアグファカラーの使用が始まるのは、専用の現像処理施設を備えた東京現像所が創設された1955年以降のことである。

40 4/30(水)7:00pm 5/24(土)1:00pm

**ダービーを目指して**(9分・35mm・カラー)  
アグファカラーを用いた最初の映画。撮影の山口シネマは、競馬関係の映像制作で現在も知られる。

'56(大映東京)◎山口シネマ

午後8時13分(99分・35mm・カラー)

アグファカラーを用いた最初の長篇で、すれ違いのメロドラマ。互いに好意を抱く盲目の娘・由比子(川上)とやくざ者の譲二(根上)が、由比子の開眼手術が終わる午後8時13分に互いの成功を祈るが…

'56(大映東京)◎佐伯幸三◎菊田一夫◎小国英雄◎須崎勝哉◎高橋通夫◎下河原友雄◎古関裕而◎根上淳、川上康子、北原義郎、藤田佳子、水戸光子

41 5/1(木)7:00pm 5/24(土)4:00pm

**忘れじの午後8時13分**

(96分・35mm・カラー)

『午後8時13分』の続篇。無実の罪で指名手配された譲二(根上)は由比子(川上)と再会して愛を誓うが、運命はまたもや2人をすれ違わせていく…

'57(大映東京)◎佐伯幸三◎菊田一夫◎小国英雄◎中川芳久◎高橋康一◎古関裕而◎根上淳、川上康子、北原義郎、藤田佳子、八潮悠子、品川隆二、加東大介、高松英郎、中原美紗緒

**はだかの天才画家 山下清**

(35分・35mm・カラー)

西沢豪の代表作であり、放浪の画家の半生を綴る。同年公開の『ピカソ 天才の秘密』(アンリ・ジョルジュ・ルーゾー監督)との影響関係が見られる。

'57(日本映画新社)◎◎西沢豪◎白井茂◎松平頼則◎河井坊茶

## ◆フェラニアカラー

イタリアのフェラニア社は、1950年に内型ネガ・ポジ方式のカラー映画フィルムを発表。多くのイタリア映画がこれを用いた。日本では唯一『点と線』でのみ用いられた。

42 4/29(火祝)4:00pm 5/23(金)3:00pm

**点と線**(85分・35mm・カラー)

1958年、松本清張ブームが起り、一気に計5本の映画化が実現する。本作は、そのブームの発端となったベストセラー長篇の映画化である。海岸で発見された男女の情死体に隠された謎を、2人の刑事が突き止めようとする。当時のラポ担当者によって、ブルー系の色彩が非常に鮮明だという評価が残されている。

'58(東映東京)◎小林恒夫◎松本清張◎井手雅人◎藤井静◎田辺達◎木下忠司◎南廣、高峰三枝子、山形勲、堀雄二、加藤嘉、志村喬、小宮光江、月丘千秋、奈良あけみ、楠トシエ、河野秋武、三島雅夫、風見章子、光岡早苗

- ◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色
- ◎=撮影 ◎=美術・装置・設計 ◎=音楽 ◎=出演
- ◎=解説
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。



点と線

展示室(7階)

## 【企画展】

ひこぞう

赤松陽構造と

映画タイトルデザインの世界

The Works of Hicozoh Akamatsu and Movie Title Design in Japan

2014年4月15日(火)〜8月10日(日)

\*月曜日、5月26日(月)〜29日(木)は休室

本展覧会では、現代の映画タイトルデザイン界の第一人者である赤松陽構造氏の業績を紹介するとともに、無声映画時代から華やかな字体で映画を彩ってきた日本のタイトルデザインの歴史についても解説します。つい忘れられがちなながら、常に映画の本質を担ってきた“映画文字の芸術”をお楽しみください。

\*詳細は当該チラシまたはホームページをご覧ください。



『ゆきゆきて、神軍』(1987年、原一男監督)

【常設展】企画展に併設

NFCコレクションでみる

日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film From the NFC Non-film Collection

映画の渡来した19世紀末から発展を続け、二つの黄金時代を経験した日本映画の豊かな歴史を、長年フィルムセンターが収集してきた多彩なコレクション(ポスター、スチル写真、雑誌、製作資料、業界資料、カメラなど機械類、映画人の遺品、映像など)によってたどります。日本映画史の新しい学びの場として、小学生から大人まで幅広い世代の方々を対象とする内容になっています。(Captions in Japanese and English)



国産映写機

開室時間=午前11時〜午後6時30分

(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)=一般210円(100円)/大学生・シニア70円(40円)/高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATパスポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料

\*消費税増税に伴い、2014年4月1日より入場料金が改定となります。

\* ( )内は20名以上の団体料金です。

\* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものを提示下さい。

\* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

常設展ギャラリー・トーク

毎月第一土曜日12時より(休室の場合は第二土曜日)5月3日(4月はお休みします)

## 図書室カレンダー

赤字は休室日

4月

| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 |    |    |    |    |

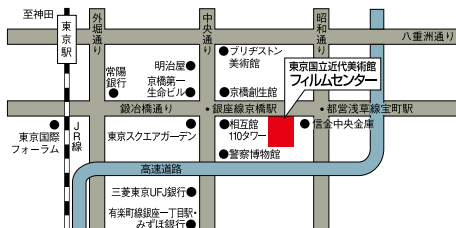
5月

| 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

図書室(4階) 開室=火曜日〜土曜日(午後0時30分〜午後6時30分/入室は午後6時まで) 閉室=休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニューズレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。

東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:

東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ:

<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ:

<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>



## 日本の初期カラー映画

## The Birth and Development of Japanese Color Film

| 月                            | 火                                   | 水   | 木  | 金  | 土                                   | 日                                      |
|------------------------------|-------------------------------------|---|--|--|-------------------------------------|--|
| 4月                           | 1<br>コニカラー短篇集<br>(計66分) 3:00pm      | 3<br>森は生きている<br>(白黒版・カラー版、計85分) 3:00pm            | 5<br>花の中の娘たち 他<br>(計122分) 3:00pm                           | 7<br>地獄門<br>(89分) 3:00pm                                   | 10<br>宮本武蔵<br>(93分) 1:00pm          | 21<br>宮本武蔵 完結篇 決闘巖流島<br>(104分) 1:00pm  |
|                              | 2<br>緑はるかに<br>(90分) 7:00pm          | 4<br>カルメン故郷に帰る<br>(86分) 7:00pm                    | 6<br>榎山節考<br>(98分) 7:00pm                                  | 8<br>金色夜叉<br>(92分) 7:00pm                                  | 15<br>續宮本武蔵 一乗寺の決斗<br>(103分) 4:00pm | 13<br>楊貴妃<br>(91分) 4:00pm              |
|                              | 9<br>ハワイ珍道中<br>(86分) 3:00pm         | 12<br>螢の光<br>(76分) 3:00pm                         | 22<br>北海の叛乱<br>(94分) 3:00pm                                | 20<br>珠はくだけず<br>(99分) 3:00pm                               | 23<br>残菊物語<br>(112分) 1:00pm         | 25<br>白い魔魚<br>(104分) 1:00pm            |
|                              | 11<br>千姫<br>(95分) 7:00pm            | 14<br>幻の馬<br>(90分) 7:00pm                         | 19<br>ジャンケン娘<br>(92分) 7:00pm                               | 28<br>ロマンス娘<br>(97分) 7:00pm                                | 24<br>婚約三羽鳥<br>(87分) 4:00pm         | 26<br>白夫人の妖恋<br>(103分) 4:00pm          |
|                              | 17<br>新・平家物語<br>(107分) 3:00pm       | 29<br>旗本退屈男 謎の幽霊船<br>(90分) 3:00pm                 | 31<br>夜の河<br>(104分) 3:00pm                                 | 33<br>日本橋<br>(111分) 3:00pm                                 | 35<br>妖蛇の魔殿<br>(86分) 1:00pm         | 37<br>黄色いからす<br>(104分) 1:00pm          |
|                              | 27<br>滝の白糸<br>(98分) 7:00pm          | 30<br>力道山 男の魂<br>(99分) 7:00pm                     | 32<br>夕日と拳銃<br>(123分) 7:00pm                               | 34<br>裸足の青春<br>(98分) 7:00pm                                | 36<br>空の大怪獣 ラドン<br>(82分) 4:00pm     | 38<br>イーストマンカラー短篇集<br>(計97分) 4:00pm    |
|                              | 39<br>蝶々夫人<br>(114分) 1:00pm         | 8<br>金色夜叉<br>(92分) 3:00pm                         | 11<br>千姫<br>(95分) 3:00pm                                   | 13<br>楊貴妃<br>(91分) 3:00pm                                  | 6<br>榎山節考<br>(98分) 1:00pm           | 2<br>緑はるかに<br>(90分) 1:00pm             |
|                              | 42<br>点と線<br>(85分) 4:00pm           | 40<br>ダービーを指して<br>(9分)<br>午後8時13分<br>(99分) 7:00pm | 41<br>忘れじの午後8時13分<br>(96分)<br>はだかの天才画家 山下清<br>(35分) 7:00pm | 12<br>螢の光<br>(76分) 7:00pm                                  | 1<br>コニカラー短篇集<br>(計66分) 4:00pm      | 3<br>森は生きている<br>(白黒版・カラー版、計85分) 4:00pm |
|                              | 4<br>カルメン故郷に帰る<br>(86分) 1:00pm      | 23<br>残菊物語<br>(112分) 3:00pm                       | 24<br>婚約三羽鳥<br>(87分) 3:00pm                                | 25<br>白い魔魚<br>(104分) 3:00pm                                | 14<br>幻の馬<br>(90分) 1:00pm           | 19<br>ジャンケン娘<br>(92分) 1:00pm           |
|                              | 5<br>花の中の娘たち 他<br>(計122分) 4:00pm    | 9<br>ハワイ珍道中<br>(86分) 7:00pm                       | 16<br>修禅寺物語<br>(102分) 7:00pm                               | 18<br>絵島生島<br>(126分) 7:00pm                                | 7<br>地獄門<br>(89分) 4:00pm            | 28<br>ロマンス娘<br>(97分) 4:00pm            |
|                              | 26<br>白夫人の妖恋<br>(103分) 3:00pm       | 27<br>滝の白糸<br>(98分) 3:00pm                        | 30<br>力道山 男の魂<br>(99分) 3:00pm                              | 32<br>夕日と拳銃<br>(123分) 3:00pm                               | 33<br>日本橋<br>(111分) 1:00pm          | 34<br>裸足の青春<br>(98分) 1:00pm            |
|                              | 10<br>宮本武蔵<br>(93分) 7:00pm          | 15<br>續宮本武蔵 一乗寺の決斗<br>(103分) 7:00pm               | 21<br>宮本武蔵 完結篇 決闘巖流島<br>(104分) 7:00pm                      | 22<br>北海の叛乱<br>(94分) 7:00pm                                | 17<br>新・平家物語<br>(107分) 4:00pm       | 31<br>夜の河<br>(104分) 4:00pm             |
| 35<br>妖蛇の魔殿<br>(86分) 3:00pm  | 38<br>イーストマンカラー短篇集<br>(計97分) 3:00pm | 37<br>黄色いからす<br>(104分) 3:00pm                     | 42<br>点と線<br>(85分) 3:00pm                                  | 40<br>ダービーを指して<br>(9分)<br>午後8時13分<br>(99分) 1:00pm          | 16<br>修禅寺物語<br>(102分) 1:00pm        |  |
| 20<br>珠はくだけず<br>(99分) 7:00pm | 39<br>蝶々夫人<br>(114分) 7:00pm         | 29<br>旗本退屈男 謎の幽霊船<br>(90分) 7:00pm                 | 36<br>空の大怪獣 ラドン<br>(82分) 7:00pm                            | 41<br>忘れじの午後8時13分<br>(96分)<br>はだかの天才画家 山下清<br>(35分) 4:00pm | 18<br>絵島生島<br>(126分) 4:00pm         |  |